

# 公安委員会定例会議開催状況

1 開催日 令和元年12月18日(水)

2 開催場所 警察本部公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

金子委員長 石田委員 町田委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長  
情報通信部長 首席監察官 警察学校長

会計課長 生活安全企画課長 交通規制課長 運転免許課長 運転管理課聴聞官  
公安委員会室長

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア 令和元年度群馬県警察柔道・剣道大会の実施について

警察本部から、「警察官の気力・体力の練成と術科技能の向上を図り、適切な職務執行及び受傷事故防止に資することを目的として、令和2年2月7日、ALSOKぐんま武道館において、令和元年度群馬県警察柔道・剣道大会を実施する。」と報告があった。

委員から、「団体戦で優勝を収めることで、各所属の士気向上に繋がると思うので頑張っていたきたい。」と意見があった。

イ 刑法犯の認知・検挙状況について(令和元年11月末)

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から、「特殊詐欺の被害は依然として深刻であるので、引き続き被害防止対策に努めていただきたい。」と意見があった。

また委員から、「被害届が出ていない事件の被疑者を検挙した場合、認知件数はどうなるのか。」と質問があり、警察本部から、「その場合は、被害の事実が確認できたものについては届出を受理するなどして件数を計上している。」と回答があった。

(2) 決裁事項

ア 特例施設占有者の指定の取消しに係る処分基準の改定について

警察本部から、成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の一部施行等に伴う、特例施設占有者の指定の取

消しに係る処分基準の改定について説明があり、決裁した。

イ 群馬県審査基準及び処分基準の改定について

警察本部から、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の改正等に伴う、群馬県審査基準及び処分基準の改定について説明があり、決裁した。

ウ 必要性の低下した信号機の廃止について

警察本部から、県内6警察署管内における必要性の低下した信号機の廃止について説明があり、決裁した。

エ ベトナム語による原付免許学科試験の実施について

警察本部から、「令和2年1月8日からベトナム語による原付免許学科試験を実施する。」説明があり、決裁した。

委員から、「外国語による試験を実施することで効果はあるのか。」と質問があり、警察本部から、「日本語による試験で合格できない者が無免許で運転し、交通事故を起こすなど悪循環になっていた点があったが、外国語で試験を実施することで合格率が上がり、免許が取得できるようになっていると考えている。」と回答があった。

オ 行政処分の意見聴取結果等について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案12件の意見聴取結果及び7件の聴聞結果について説明があり、決裁した。また、次回の意見聴取等の実施予定について説明があり、決裁した。

カ 公安委員会宛て公文書開示請求の受理及び対応について

令和元年12月4日付けで受理した公文書開示請求の受理報告及び対応について説明があり、決裁した。